

欧州需要回復と若者旅行の活性化を 田川会長、海外旅行復活への決意を示す

田川博己JATA会長は7月1日、JATA本部で定例の一般紙や業界紙等への記者会見を行い、旅行業界を取り巻く状況や課題などについて会長としての考え方を示しました。

まず、今年6月にJTBなどで顧客情報

が流出する事態が発生し、旅行業界としてのITセキュリティに対する姿勢が問われる状況となっていることについて、JATAとして再発防止に向けた取り組みを強化する方針を表明。観光庁と旅行業界の間で情報を共有するための会議が開かれたのに続き、観光庁による有識者会議も予定されていることを踏まえて、「JATAとしても観光庁と十分に連携しつつ、会員各社の対応なども分析した上で、議論を整理していく」と説明しました。

田川会長は、顧客情報の流出が明らかに



海外旅行の復活を強調する田川会長

なつた事案以外にも、類似のケースが発生している可能性もあることから、JATA経営委員会のネットビジネス部会でITセキュリティ対策の強化に向けて議論を重ねていくと同時に、JATA会員各社に対して注意を喚起するための文書を出すことも明らかにしています。

6月24日に実施された英国の国民投票で、英国による欧州連合(EU)離脱が決定したことにも言及した田川会長は、「日本の海外旅行市場への直接的な影響は考えにくい」としながらも、英国によるEU離脱をめぐる金融市場の混乱などの影響で日本でも株安が進行した場合、「株安による海外旅行需要の冷え込みが発生する可能性もある」という見方を示しました。また、「旅行業界にとって『往來の自由』が制約されるような事態は大きな問題となる」と懸念も表明し、「英国が実際にEUを離脱するまでの2年間に及ぶ移行期間で事態がどう推移するか注視したい」と語っています。

田川会長は、

JATAが今年の最優先課題と位置付ける「海外旅行市場の復活」につ



会見では志村格 JATA 新理事長の挨拶も

いて、「ここ数年低迷が続いているが、一番の稼ぎ頭であるヨーロッパでテロの影響によりフランスを訪れる日本からの旅行需要が落ち込んでいることから、その回復を図らなければならない」と強調。

また、田川会長は、海外旅行市場の復活に向けて、若年層における海外旅行を活性化させることの重要性にも言及しています。安倍晋三首相が自ら座長を務める「明日の日本を支える観光ビジョン構想会議」でも、若者の海外旅行離れへの対応が課題となっていることを踏まえ、田川会長は、「数十年後に国際的な人的ネットワークで日本が各国の後塵を拝することにもなりかねない」と語り、若年層における海外旅行の活性化が国家的な課題でもあるという認識を明らかにしました。

田川会長は、「旅行会社の原点である『企画力』『斡旋力』『添乗力』という3つの力を再認識し、改めて、海外旅行の需要創造に力を注いでいきたい」と決意を示しています。

さらに、熊本地震による風評被害などで需要が落ち込んでいる九州方面への国内旅行について、「JATAとして九州各県の地区会などとの連携を通じて、誘客・集客の拡大を図る」方針を改めて強調し、全国旅行業協会(ANTA)との協働により作成した「旅で応援行こうよ!九州」の統一ロゴマークのパンフレットでの活用なども通じて、九州方面への旅行機運の醸成や積極的な送客に取り組んでいく考えを明らかにしました。

JTBパブリッシング ★

るるぶの旅行通販サイト

国内&海外の
素敵なお土産を
揃えました!!

るるぶショッピング

お買い物はこちら <http://shop.rurubu.com/>

リニューアルオープンした「るるぶショッピング」。
国内・海外の定番&おすすめのお土産が気軽に買えます!
ご当地ならではのアイテムのヒミツや開発ストーリーなどもご紹介!!
見て、そして買って楽しめる通販サイトへぜひお越し下さい!

① **ここが楽しい①**
日本中の
名産品が買える!

思い出のあの場所の特産品が取り寄せOK!

② **ここが楽しい②**
海外の人気
アイテムが買える!

旅行前にお土産を手配すれば観光の時間が増やせます

③ **ここが楽しい③**
スマートフォンでも
ショッピング!

お店で並ばなくても旅先でさっとスマホでお買い物!

UNWTOが「開発と平和」テーマに観光会議 澤邊JATA国際センター長が招待講演者として登壇

国連世界観光機関(UNWTO)は7月11日から13日までの3日間にわたり、スリランカ東海岸のパーシクダーで「開発・平和及び和解に関する観光会議」を開催しました。同会議には、UNWTOのタレプリアファイ事務局長をはじめ、世界70カ国から150人が参加し、JATAからは澤邊



スリランカのパーシクダーで開催されたUNWTO観光会議

宏国際センター所長が招待講演者として出席しています。

パーシクダーは、20数年に及んだスリランカ内戦で戦闘が行われた地域で、同会議では、震災紛争後の地域復興において観光開発がいかに平和的に貢献できるかをテーマに、3日間にわたって建設的なブレゼンテーションと活発な議論が繰り広げられました。

同会議の2日目に登壇した澤邊所長は、「交流大国」を掲げて活動を行っているJATAと会員会社による国際交流事業と地域開発に繋がるDMO活動について講演。相互理解を促進することの重要性と日本の旅行会社による海外でのDESTINEーション開発力を強調し、地域開発に貢献していることをアピールしました。

外国コイン募金にご協力とご支援を 「ツーリズムEXPOジャパン」で募金箱

JATAは9月23日から25日まで、東京・有明の東京ビッグサイトで開催される「ツーリズムEXPOジャパン2016」の会場に、(公財)日本ユニセフ協会の外国コイン募金箱を設置します。

会員各社の社内に残っている各国・地域のコイン(紙幣も可)を集めていただいた上で、是非、「ツーリズムEXPOジャパ

ン2016」にご来場ください。

旅行業界ならではの社会貢献活動として、会員各社のご協力とご支援をお願いいたします。

外国コイン募金の詳細については、ホームページ(http://www.jata-net.or.jp/about/contribution/project/2016_coinkinfo.html)をご覧ください。

北海道支部

- 7月13日 教育小委員会を開催。
- 7月29日 海外旅行委員会を開催。

東北支部

- 7月7日 第1回インバウンド委員会を開催。
- 7月7日 第3回総務委員会を開催。
- 7月13日 「海外旅行セミナーin盛岡」を開催(仙台空港国際化推進協議会・オンラインキャリアとの共同開催)
- 7月14日 第3回幹事会を開催。
- 7月14日 第1回定例会を開催(会員46人が参加)。国内で空港運営民営化第1号となった仙台国際空港の岩井卓也代表取締役社長が「地域と連携した仙台空港の発展について」をテーマに講演。
- 7月20日 「海外旅行セミナーin山形」を開催(仙台空港国際化推進協議会・オンラインキャリアとの共同開催)
- 7月27日 「海外旅行セミナーin福島」を開催(仙台空港国際化推進協議会・オンラインキャリアとの共同開催)

関東支部

- 7月13日 総務委員会を開催。
- 7月15日 インバウンドセミナーを開催。
- 7月20日 国内旅行委員会を開催。
- 7月26日 海外旅行委員会を開催。

中部支部

- 7月20日 総務消費相談委員会を開催。
- 7月22日 空港委員会を開催。
- 7月25日 第1回「三浦ゼミ」クレーム対応

講座」を開催。

- 7月30日 「海の日フェスタ東三河」(7月16日〜7月31日)に参加。
- 8月3日 海外旅行委員会を開催。
- 8月4日 国内・地域振興委員会を開催。

関西支部

- 7月14日 消費者相談委員会を開催。
- 7月28日 海外旅行・国内旅行・インバウンド・ツーリズム合同委員会を開催。

中四国支部

- 7月4日 第2回海外旅行委員会を開催。
- 7月13日 第2回総務広報委員会を開催。
- 7月13日 第2回国内旅行・訪日インバウンド委員会を開催。せとうち観光推進機構との意見交換会も実施。
- 7月16日 JATA環境保全活動「広島県廿日市市宮島海岸清掃活動」を実施。

九州支部

- 7月12日 「エアーズロック&ハミルトン島セミナー」を開催。
- 7月12日 「フレンチコネクション・フランス&ベルギー観光セミナー」を開催。
- 7月20日 国際旅行委員会を開催。
- 7月25日 実務委員会を開催。
- 8月4日 消費者相談委員会を開催。

沖縄支部

- 7月18日 環境保全活動「糸満市大度浜海岸の清掃」を実施。
- 7月25日 幹事会を開催。